


整理番号	HT27007	分野	生物・農学	キーワード:コンブ・多様性・保全
------	---------	----	-------	------------------

北海道大学

海の森の調査隊～おしよろの“こんぶ”を守るには！？～

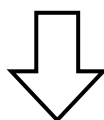
先生(代表者)	四ツ倉典滋(よつらのりしげ) 北方生物圏フィールド科学センター・准教授	
自己紹介	「コンブってどんな種類があるの?」「北海道のコンブってどこからやって来てどうやって広がっていったの?」「コンブの森ってどうやったら守れるの?」といったことについて興味をもって研究しています。愛知県出身のドラゴンズファン。	
開催日時・主な募集対象	平成27年7月25日(土)	(対象) 小学5・6年生 (人数) 15名
集合場所・時間	北海道大学総合博物館前、 または JR 小樽駅前	(集合時間) 8:00(北海道大学) 8:40(小樽駅)
開催会場(集合場所)	北海道大学忍路臨海実験所 住所:〒048-2561 北海道小樽市忍路町 1-460 アクセスマップ: http://www.fsc.hokudai.ac.jp/oshoro/access.html	
内 容		
北海道をとりかこむ海には豊かな“こんぶの森”が広がっています。そして、その森のなかには色あざやかな海藻類が生い茂り、そこは魚介類にとって重要な住みかになっています。ところが、小樽の前浜は“海の砂漠化”が進み、海の森はそのすがたをかえつつあります。各地のこんぶを守るためにどうしたらよいのでしょうか。今回、こんぶの調査隊を結成しておしよろの海を調べ、私たち一人一人にできることを一緒に考えましょう。		
スケジュール		持 ち 物
8:00～ 8:10 受付(北海道大学総合博物館前集合)		・筆記用具・帽子・タオル・海水に濡れた場合の着替え
8:40～ 8:50 受付(JR 小樽駅前集合)		
8:10～ 9:30 借り上げバスにより忍路臨海実験所へ		注) 胴付長靴(子供用サイズ)は実験所で用意しますが、サイズに不安のある人は濡れてもよい運動靴を持参してください。
9:30～10:00 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)		
10:00～10:30 講義「海の森の調査隊～おしよろの“こんぶ”を守るには！？～(四ツ倉典滋)」		特 記 事 項
10:30～12:00 フィールド調査(こんぶの森の環境調査、こんぶの森に暮らす海藻の分布調)		
12:00～13:00 食事(実施者と受講生との交流)		・海水に濡れてもよい服装で参加してください(磯歩き時は胴付長靴使用のため、長ズボンと靴下は着用してください)。
13:00～13:50 実習「こんぶの森に暮らす海藻の同定・標本作製」		
13:50～14:30 解説「こんぶの森の環境と、そこに暮らすさまざまな海藻類について(傳法隆、阿部剛史)」と質疑応答		・昼食は実験所で用意します。
14:30～14:50 質問タイム、おやつ休憩(実施者と受講生との交流)		
14:50～15:40 実習「こんぶ類種苗の作成、種苗の海中投入」		・プログラムには1時間半程度の磯歩きがあり、参加にあたっては事前に保護者の同意が必要です。
15:40～16:10 終了式(アンケート記入、未来博士号授与)		
16:10～17:30 借り上げバスにより JR 小樽駅・北海道大学へ		
16:50 終了・解散(JR 小樽駅前)		
17:30 終了・解散(北海道大学総合博物館前)		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター学術協力担当 佐藤 優子(さとう ゆうこ)
住所：	〒060-0811 北海道札幌市北区北11条西10丁目
TEL 番号：	011-706-2572
FAX 番号：	011-706-4930
E-mail：	kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp
申込締切日：	平成27年7月10日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
四ツ倉典滋	H25-28	基盤研究(B)	25304010	北太平洋西部沿岸におけるコンブ類の種多様性とその由来の解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。